

# 令和7年度近畿建設リサイクル表彰

【再資源化部門】

奨励賞

にしまつけんせつかぶしきがいしゃにしにほんししゃ  
西松建設株式会社西日本支社

あいがわ りゅういきげすいどう ちゅうおうみず

安威川流域下水道 中央水みらいセンター 導水渠築造工事(R6-1)

## 大阪府内の土木工事(導水渠築造他)における新たなリサイクルへの取り組み (廃棄物の未来を考える)

### ①廃プラスチック類のケミカルリサイクル(加炭材)

- ・セメント改良材を搬入するときを使用したフレコンバックを**加炭材**としてケミカルリサイクル

※加炭材:石炭・コークスの代替品として、電炉で使用する製鋼副資材  
(受入基準なし;塩化ビニルでも可)



加炭材へのケミカルリサイクル

### ②廃プラスチック類のサーマルリサイクル

- ・ブルーシートなど廃プラスチック類を**フラフ燃料**としてリサイクル

※フラフ燃料:製造時に熱を加えないことから、固形燃料と比較しても  
CO<sub>2</sub>排出量が少ない(RPF燃料と比較して0.35トン-CO<sub>2</sub>削減)



フラフ燃料へのリサイクル

### ③その他の3R

- ・**不要資材のリユース**(廃棄予定資材の販売、中古資機材の購入)
- ・建設発生木材をパーティクルボードへ**マテリアルリサイクル**(0.55トン)
- ・再生砕石を活用して共用走路を整備
- ・**未使用横断幕をアップサイクル**してバックなどを作成(横断幕5枚)
- ・工事用水に下水高度処理水(飲めない)を散水などで使用(1,000m<sup>3</sup>)